



リョービグループ 環境データ 2024

2025年 6 月

リョービ株式会社

INPUT

原材料

アルミニウム合金・・・114,270t
アルミスクラップ・・・14,397t
鋼材・・・・・・・・・・・・10,761t
プラスチック 他・・・・・・4,630t

エネルギー使用量

電気・・・・・・・・156,566kWh
都市ガス・・・・・・・・8,712千m³
液化天然ガス(LNG)・・・3,216t
液化石油ガス(LPG)・・・1,963t
油類(原油換算)・・・・・・4,474kl

水使用量

上水・・・・・・・・119千m³
地下水・・・・・・・・1,130千m³

PRTR法対象化学物質

取扱量・・・・・・・・22t *

2024年度 国内実績

ダイカスト



建築用品



印刷機器



OUTPUT

製品

ダイカスト製品・・・・・・84,049t
ダイカスト用金型・・・・・・4,471t
アルミニウム鋳物等・・・15,838t
プラスチック製品・・・・・・2,324t
アルミニウム合金・・・・15,933t
ドアクローザ・・・・・・295,772台
印刷機・・・・・・・・954ユニット

CO₂ 排出量

Scope1・・・・44,526t-CO₂
Scope2・・・・77,920t-CO₂

廃棄物

廃棄物・・・・・・・・7,591t

排水量

排水量・・・・・・・・993千m³

PRTR法対象化学物質

大気への排出量、移動量・・・5t *

CO₂ 排出量の推移

・集計範囲は、リョービ株式会社及び国内・海外グループ会社です。

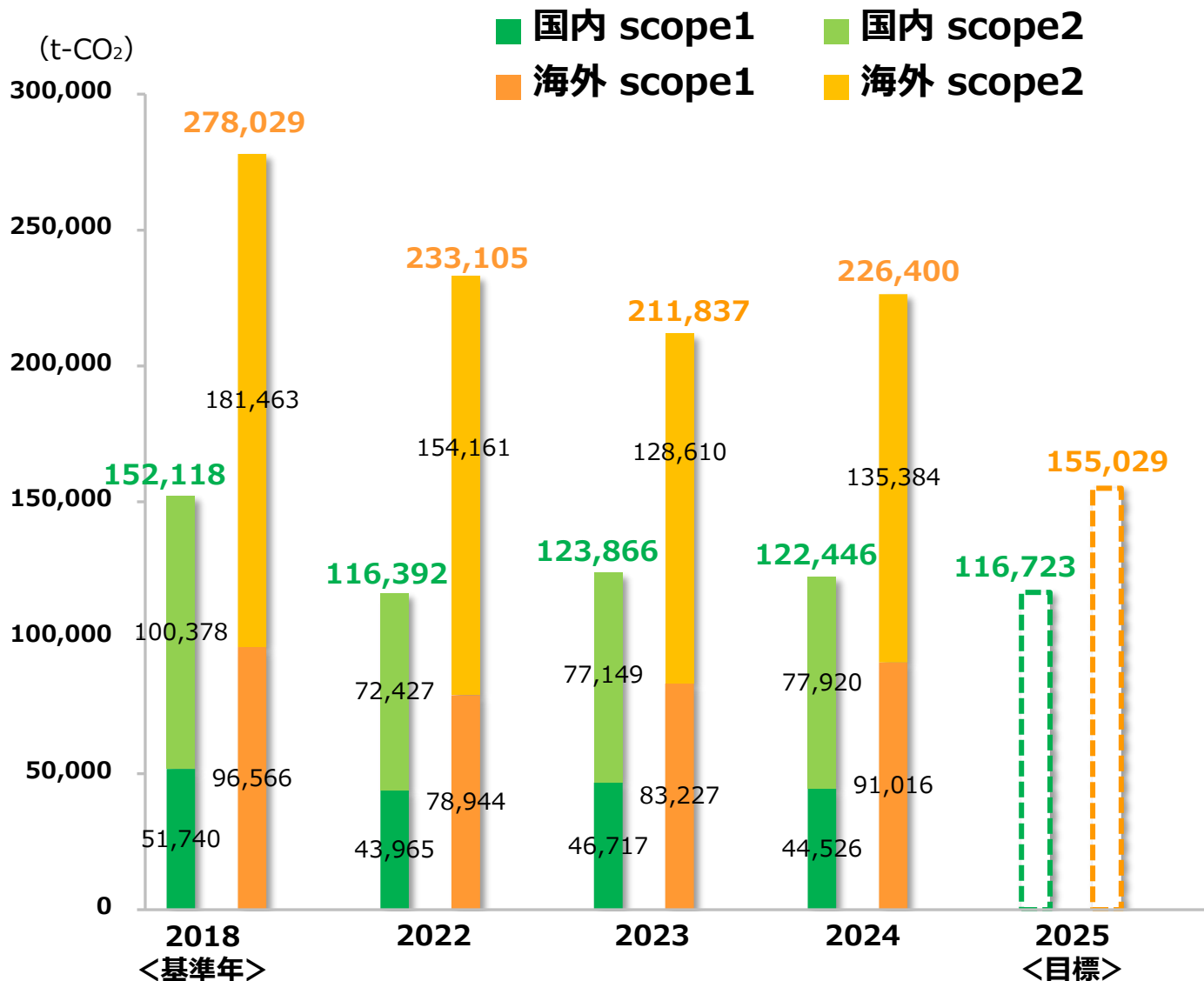
・CO₂排出量は、エネルギー（電力、燃料等）の使用により発生したCO₂の量（Scope1、Scope2）です。

※地球温暖化対策推進法の改正に伴い、2024年度から過年度分も含めて、廃棄物由来の燃料の使用により発生するCO₂排出量を算定に含めています。

・2024年の国内CO₂排出量は、SGSジャパン株式会社の第三者検証を受けています。

意見書番号：SGS25/065

※ 2024年10月31日よりグループ会社としました富士工業株式会社は、今回の第三者検証の対象外です。

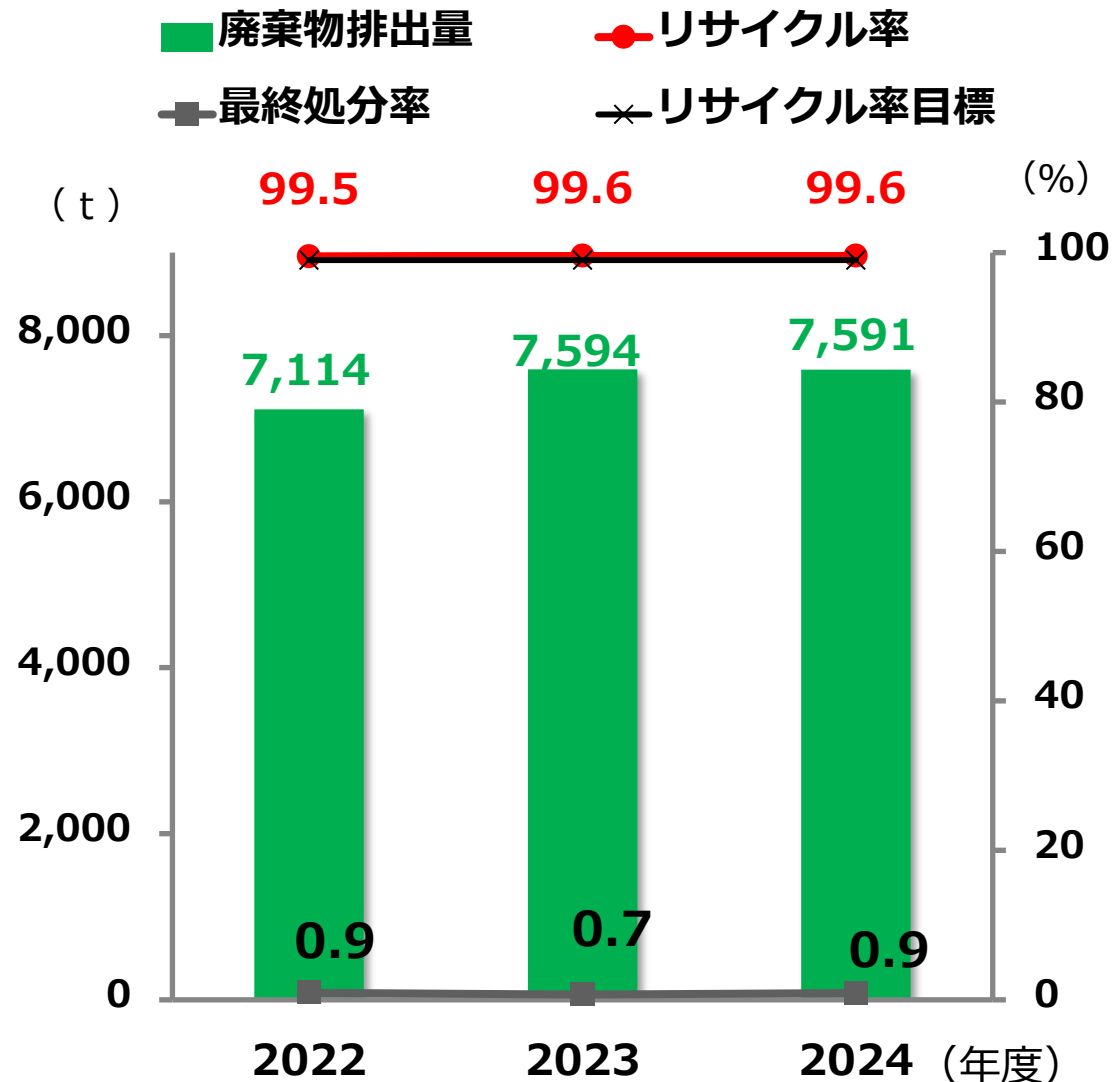
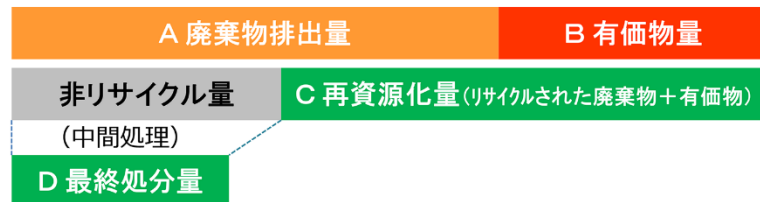


廃棄物排出量の推移

- ・集計範囲は、リョービ株式会社及び国内グループ会社です。
- ・廃棄物排出量とは、産業廃棄物と事業系一般廃棄物の量です。
- ・リサイクル率、最終処分率の算定方法は、以下のとおりです。

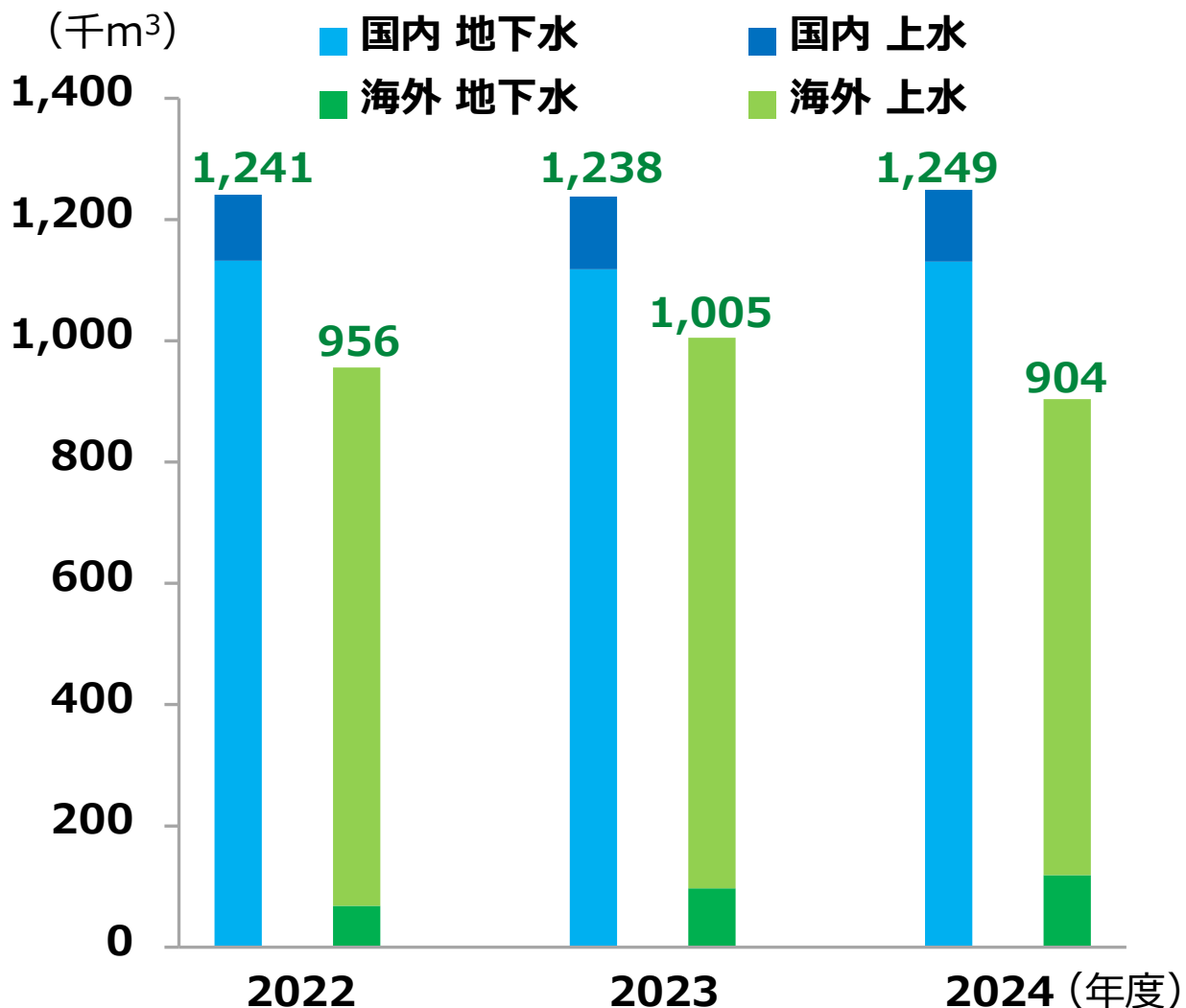
$$\text{リサイクル率} = \frac{\text{C再資源化量}}{\text{A廃棄物排出量} + \text{B有価物量}}$$

$$\text{最終処分率} = \frac{\text{D最終処分量}}{\text{A廃棄物排出量}}$$



取水量の推移

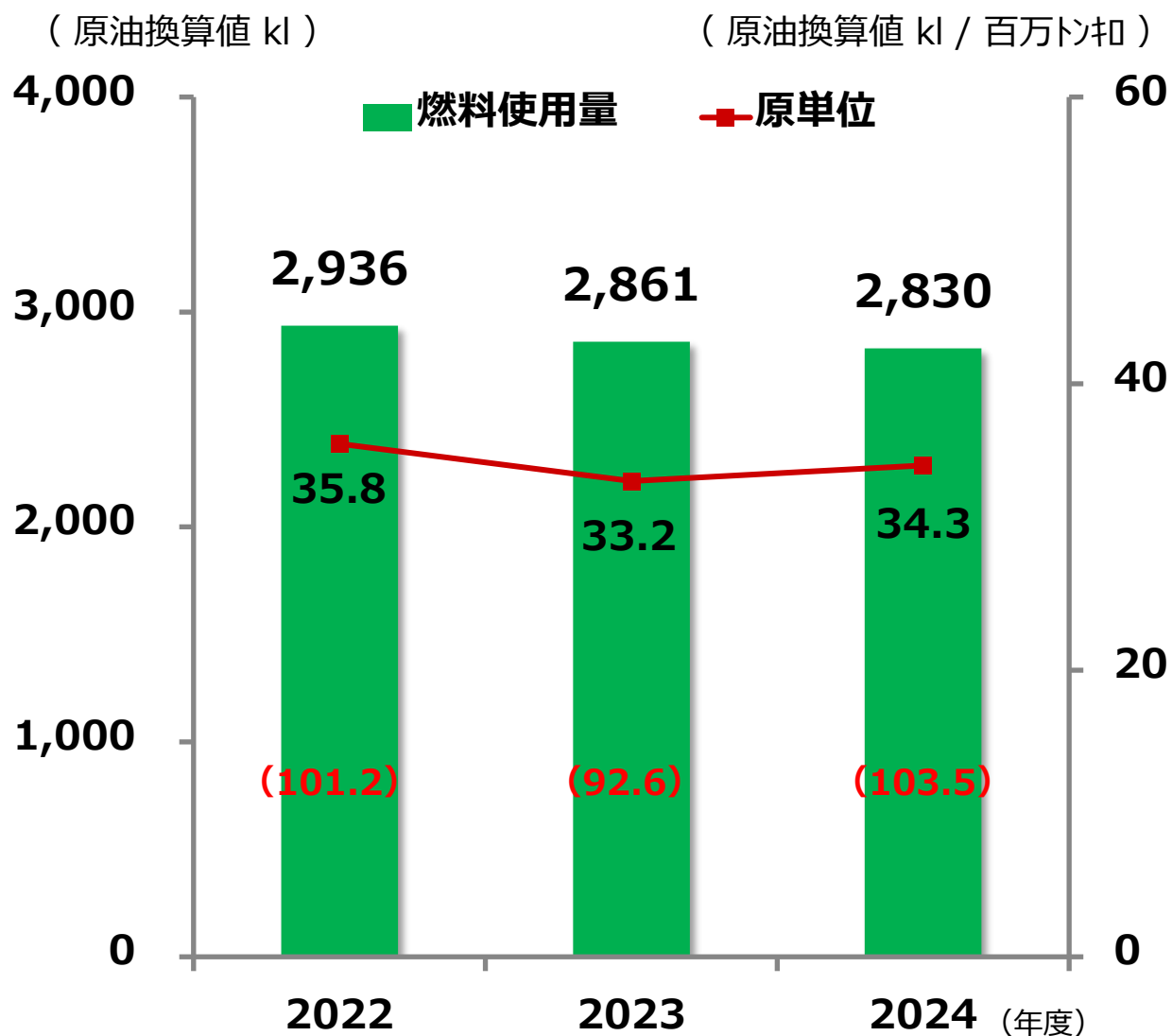
- ・ 集計範囲は、リョービ株式会社及び国内・海外グループ会社です。
- ・ 取水源は、地下水と上水です。
- ・ 水リスクについて、2024年の評価結果では、主な拠点19カ所中、水リスクが高い拠点は、メキシコ1拠点、中国3拠点でした。これらの高リスク地域での操業には上水を使用していますが、金型冷却水の循環使用等で使用量の削減に取り組んでいます。



	目標	2024年 実績	評価
取水量	前年比1%削減	4%削減	達成

製品輸送に関するエネルギー（燃料） 使用量の推移

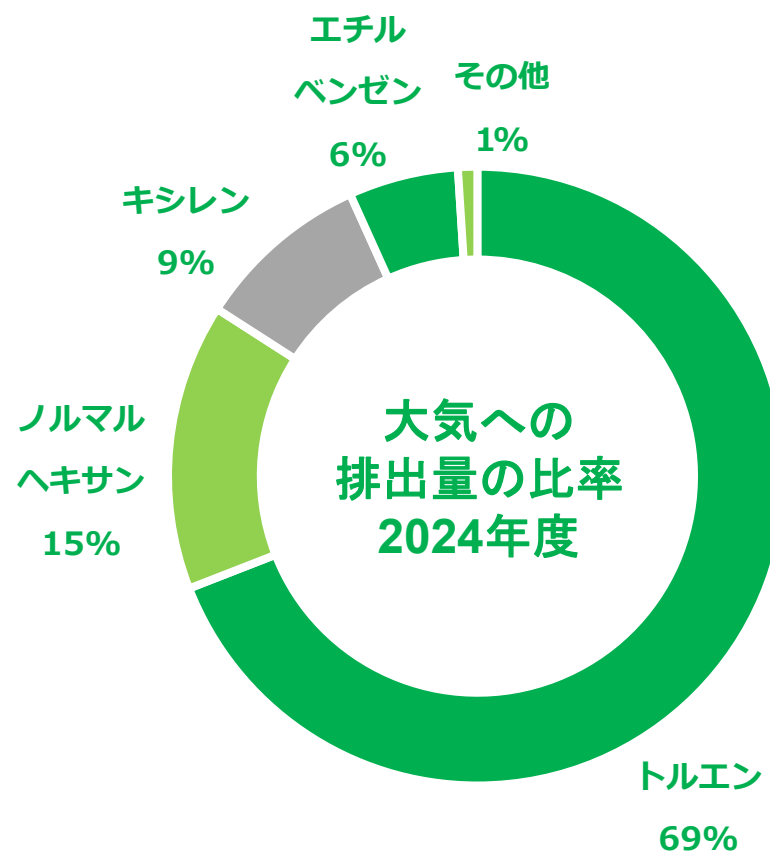
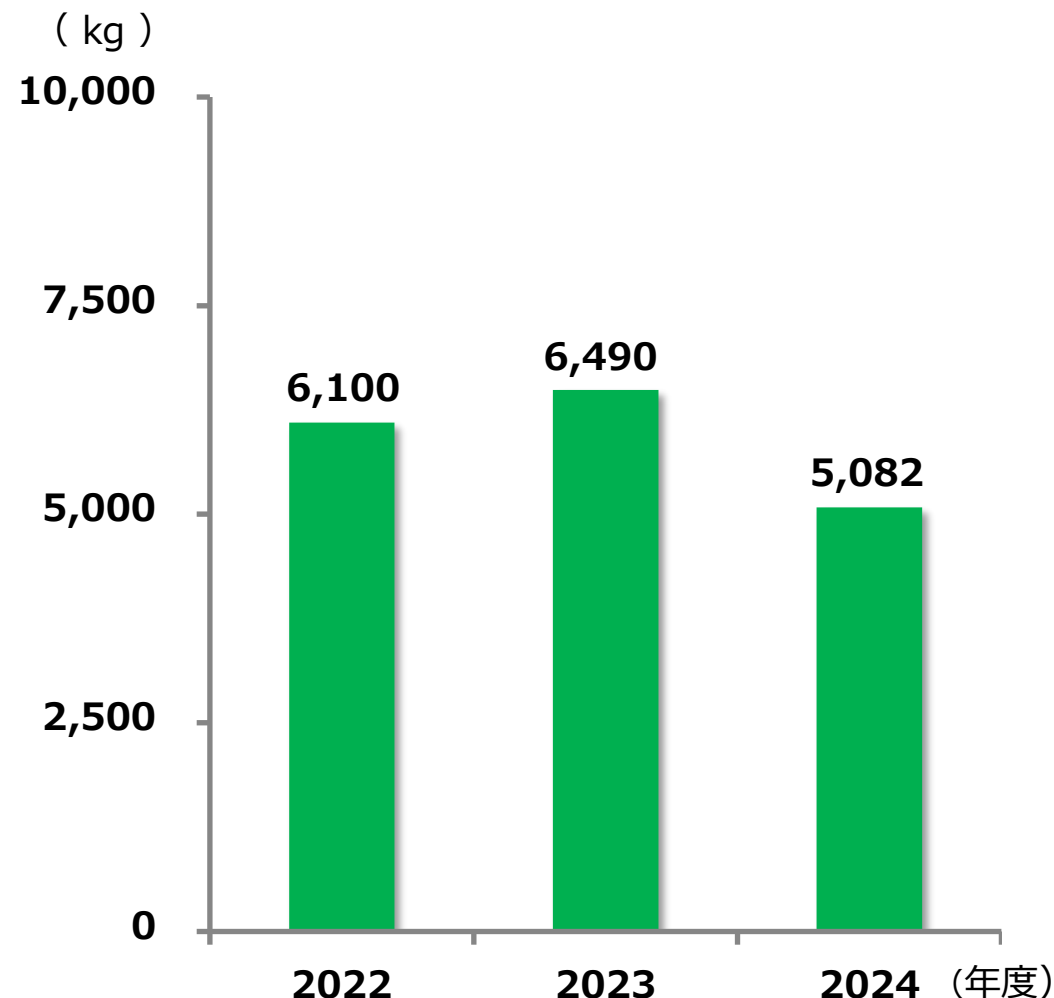
- ・集計範囲は、リョービ株式会社及び国内グループ会社です。
- ・エネルギー（燃料）使用量は、製品輸送に使用している貨物自動車の燃料の使用量を原油に換算した値です。
- ・当グラフのデータは、4月～3月分の集計です。



- ・原単位 = 製品輸送のエネルギー使用量（原油換算値 kl） / 百万トンキロ
- ・トンキロとは、製品輸送量を表す単位。輸送した製品重量（t）に輸送距離（km）を乗じたもの
- ・（ ）内は、原単位の前年度比（%）

PRTR法対象化学物質の排出量・移動量の推移

- ・集計範囲は、リョービ株式会社及び国内グループ会社です。
- ・当グラフのデータは、4月～3月分の集計です。



	単位	対象	2022年	2023年	2024年
環境関連法令違反	件	連結	0	0	1
環境問題を引き起こす 事故・汚染	件		0	0	1
環境問題に関する苦情	件		10	7	3
罰金額	万円		0	0	0

RYOBI

できたらいいなの、その先へ。

■各種データ一覧

- ・一部を除き集計期間は1月～12月
- ・直近の算定集計方法に基づいて
過年度分実績を変更する場合があります

① 原材料 (単位：t)

	2022年	2023年	2024年
アルミニウム合金	89,346	118,022	114,270
アルミスクラップ	14,054	14,104	14,397
鋼材	10,929	10,838	10,761
プラスチック他	5,060	5,277	4,630

② CO₂排出量 (単位：t-CO₂)

		2018年 (基準年)	2022年	2023年	2024年	2025年 (目標)
国内	scope1	51,740	43,965	46,717	44,526	-
	scope2	100,378	72,427	77,149	77,920	-
	scope1+2	152,118	116,392	123,866	122,446	116,723
海外	scope1	96,566	78,944	83,227	91,016	-
	scope2	181,463	154,161	128,610	135,384	-
	scope1+2	278,029	233,105	211,837	226,400	155,029

③ 廃棄物排出量

		2022年	2023年	2024年
国内	廃棄物排出量	7114t	7594t	7591t
	リサイクル率	99.5%	99.6%	99.6%
	最終処分率	0.9%	0.7%	0.9%

④ 取水量（水資源別） (単位：千m³)

		2022年	2023年	2024年
国内	地下水	1,132	1,119	1,130
	上水（公共用水）	109	119	119
海外	地下水	68	97	119
	上水（公共用水）	888	908	785

⑤取水量（拠点別）

（単位：千m³）

		2022年	2023年	2024年
国内	本社・広島工場	52	40	44
	東京支社	3	3	3
	広島東工場	39	40	44
	静岡工場	777	821	788
	菊川工場	19	28	27
	府中物流センター	27	6	6
	御調第1物流センター	13	16	14
	リョービミラサカ株式会社	92	94	94
	リョービミツギ株式会社	27	27	27
	株式会社東京軽合金製作所	149	125	158
	生野株式会社	32	31	31
	豊栄工業株式会社	2	2	2
	リョービ開発株式会社	8	2	7
	その他事業所	1	3	4
海外	リョービダイカスティング (USA), Inc.	356	392	379
	アールディシーエム, S. de R.L. de C.V.	68	97	119
	リョービアルミニウムキャスティング (UK), Limited	47	57	52
	利優比圧鋳（大連）有限公司	300	298	222
	利優比圧鋳（常州）有限公司	130	115	84
	リョービダイカスティング（タイランド） Co., Ltd.	54	46	48

⑥ 排水量

（単位：千m³）

		2022年	2023年	2024年
国内	河川	767	958	983
	公共下水	23	11	10
海外	公共下水	694	714	644

⑦水ストレス

	2024年
日本（静岡工場・菊川工場・株式会社東京軽合金製作所・富士工業株式会社）	中～高（20-40%）
日本（上記以外の拠点）	低～中（10-20%）
リョービダイカスティング (USA), Inc.	中～高（20-40%）
アールディシーエム, S. de R.L. de C.V.	すごく高い（>80%）
リョービアルミニウムキャストイング (UK), Limited	低～中（10-20%）
利優比压铸（大連）有限公司	すごく高い（>80%）
利優比压铸（常州）有限公司	すごく高い（>80%）
リョービダイカスティング（タイランド） Co., Ltd.	高い（40-80%）
利優比建筑科技（大連）有限公司	すごく高い（>80%）

世界資源研究所（WRI）『アクエダクト世界水リスク地図（Aqueduct Water Risk Atlas Ver4.0）』

国内拠点（本社・広島工場、東京支社、広島東工場、静岡工場、菊川工場、御調第1物流センター、リョービミラサカ株式会社、リョービミツギ株式会社、株式会社東京軽合金製作所、生野株式会社、豊栄工業株式会社、富士工業株式会社）

⑧ 製品輸送に関するエネルギー（燃料）使用量

（単位：原油換算値 kl）

	2022年	2023年	2024年
燃料使用量	2,936	2,861	2,830

※上記データ集計期間は4月～3月

⑨ PRTR法対象化学物質

（単位：t）

	2022年	2023年	2024年
取扱量	23	25	22
大気への排出量、移動量	6	6	5

※上記データ集計期間は4月～3月